

茶園診断に基づく施肥管理体系提案指導業務委託
企画提案コンペに関する質問及び回答

番号	質問	回答
1	土壌診断にあたって、すでに農協などに分析済み、または分析依頼予定の結果がある場合はこれを活用して、不足する項目のみを土壌分析することとしてよいか。	事業目的を達成するための土壌精密分析データとしてサンプリング手法・分析精度等の信頼度が十分であると判断される場合には、事業外で分析された数値を用いていただいて問題ありません。